

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		スクールバス運行管理事業			<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	3	教育の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	末永 舞
	施策	9	義務教育の充実		所属課	学校教育課	担当者名	篤永 晋
	業務分野	34	義務教育施設の整備		所属班	学務指導班	(内線)	5326
予算科目	会計一般	款10	項1	目2	事業連番	10051	法令根拠	合志市スクールバス運行管理規程
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	遠隔地児童(旧合志町の合志小学校区の一部)の登下校での送迎、学校関係行事でのバス使用及びスクールバス車両管理。昭和44年に遠隔地児童を対象に開始。また、中央小学校区の遠隔地児童に対しては、熊本電鉄による循環バスの中央小学校臨時便運行を行っていたが、平成29年度に終了することから、30年度以降は貸切バス業務委託で対応している。
【業務の流れ】	①車両始業点検→②遠隔地児童の送迎→③下校時の児童の送迎→④車両日誌の作成→⑤登下校時以外の学校行事関係のバスの使用の受付事務及びその運行 貸切バス運行事業者の選定、委託契約、運行報告の確認、委託料の支払い業務
【主な予算費目】	職員手当(時間外手当)、消耗品費、燃料費、車検整備代等修繕費、役務費、委託料、公課費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

合志小学校区の遠隔地児童の登下校の送迎及び学校関係活動による児童移動での送迎を行った。  
西合志中央小学校通学バスを貸切バスで運行を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

合志小学校区の遠隔地児童の登下校での送迎及び学校関係活動による児童移動での送迎を行う。  
中央小学校通学バスを業務委託で対応する。

③予算の主な増減の理由

【拡充事業】かすみヶ丘地区の住宅開発によりバスを1台増便することに伴う委託料の増

成果指標

ア安全・安心・確実に送迎できた割合

(単位)

データ取得方法

→イ  
ウ

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円		88					
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	10,259	10,673	22,876	20,628	11,881	11,881	11,881	11,881
(A)事業費計	千円	10,259	10,761	22,876	20,628	11,881	11,881	11,881	11,881

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

遠隔地児童の登下校での送迎及び学校活動による児童移動での送迎を安全に行った。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)